週刊 YU-DS 通信

第4号 2018年7月6日

発行:

山口大学大学教育機構大学教育センター データサイエンス教育推進室

電話: 083-933-5986

メール: data-sci@yamaguchi-u.ac.jp

データサイエンスリテラシー

Society5.0 という言葉をスローガンにして、国は超スマート社会の実現のための施策を次々と打っています。このためには機械学習や IoT などの技術者を養成する必要があることは言うまでもないことですが、同時に国は人文社会系を含む全ての学生にデータサイエンスの素養を身に着けさせることを求めています。この素養とは、データを科学的に分析することで課題の発見や価値の創出ができることを知っていて、必要とあればそれを手掛けることができるような能力のことで、我々はこの素養を「データサイエンスリテラシー」と呼んでいます。この言葉は、「データ科学と社会 I・II」の目的を端的に適切に表していることから、山口大学が全国に先駆けて昨年度から使い始めました。今後データサイエンス教育が広がるにつれ、あちこちの大学で使われるようになるに違いないと思っています。

GMO クラウド様の講義 (7/2)

工学部知能情報工学科および経済学部の「データ科学と社会 II」の授業において、GMO クラウド株式会社 社長特命担当 CT 室長 中嶋 公栄 様にご講義頂きました。この講義では、世界のテクノロジートレンド、GMO クラウド様の取り組み、ICT 業界とこれから必要とされる人材についてお話頂きました。テクノロジーの進化についての解説では、



中嶋様の企業家としての歩みとあわせて、インターネットの黎明期から今日まで、どのように技術が進歩し、情報産業が変化してきたのかについてお話頂きました。中嶋様が「世界初」にこだわりを持たれながら様々な製品やサービスを生み出されたこと、その道筋で経験された「人生の浮き沈み」についてもお話頂きました。大きなピンチに直面されても、常に「世界初」を目指して前向きに歩まれたことに感銘を受けました。また、これからは、「ブロックチェーン」、「IoT」、「ディープラーニング」、「AI」などの様々な新しい技術が全世界で様々なビジネスに活用されることを、様々な具体例をもとに説明していただきました。具体例のうち、「タクシーの忘れ物防止システム」にディープラーニングが応用された例が印象的でした。学生には、これらの技術に関心を持ちながら、自分なりの「こだわり」をもって勉学に励む重要性を説いて頂きました。新しい技術に関心を持つために、CESやMWCのような、新しい技術についての展示会に足を運んでみることをお勧め頂きました。これとあわせて、現在、ヨーロッパを中心に個人情報保護に関する新しい法規制の動きを例に、社会に関心を持った上で、物作りを考えることが重要であることをお示し頂きました。

GMO クラウド様の取り組みに関しては、IoT のマーケットにはどのような分野があるのかをご説明いただき、どのような事業展開をしているのかについて、「スマートショッパー」や「スマートゴミ箱」、「IOT セキュリティモジュール」、「トイレセンサー」を例にお話頂きました。幅広い分野で事業展開をされていることがわかりました。

IT 業界でこれから必要とされる人材像については、中嶋様が教授を務められた韓国永進専門大学の取組を中心に、学生に何が求められるのかについて、具体的にお話頂きました。韓国においてもデータサイエンス教育が重要視されている今日ですが、韓国の大学生がどのような厳しい事情を抱えているのか、自分の人生を開拓するのにどれほど奮闘しているのか、その一端を知ることができました。

ご講義の最後には、これからの学生に向けて、温かい励ましの言葉を頂きました。実社会におけるデータサイエンスの重要性のみならず、学生がこれからどのように社会で生きてゆくかのヒントとなる素晴らしい講義でした。ありがとうございました。

エイム様の講義 (7/4)

前回の 6 月 25 日(経済学部および工学部電気電子工学科。YU-DS 通信第 2 号に掲載)に続いて、株式会社 エイム GIS ソリューショングループにご所属の松井 映 様に、工学部感性デザイン工学科の「データ科学と社会 II」でご講義いただきました。学生にわかりやすく丁寧にご説明いただき、様々な質問にもお応え頂きました。大変ありがとうございました。



来週は8つの外部講師の講義が行われます。よろしくお願い致します。

7月9日(月曜日)5・6時限 富士通山口情報 様

7月9日 (月曜日) 9・10 時限 NTT ラーニングシステムズ 様

7月10日(火曜日) 1・2時限 NTT ラーニングシステムズ 様

7月10日(火曜日)7.8時限 西日本電信電話株式会社 様

7月10日 (火曜日) 9・10 時限 西京銀行 様

7月12日 (木曜日) $5 \cdot 6$ 時限 リモート・センシング技術センター 様

7月12日 (木曜日) 7・8時限 コア 中四国カンパニー 様

7月13日(金曜日)9·10時限 西日本電信電話株式会社 様